

2018年9月5日
多摩都市モノレール株式会社

【お詫び】台風21号による駅施設の部材落下について

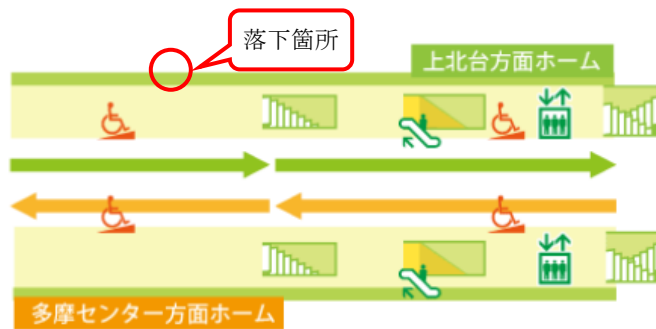
多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：醍醐 勇司）では、9月4日（火）の台風21号の強風の影響により、下記の事象が発生いたしました。

お客様には大変ご心配とご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。なお、お客様にお怪我等はありませんでした。詳細は下記のとおりです。

記

1 立川北駅における壁面時刻表アクリル板の落下

- (1) 発生日時 2018年9月4日（火）18時10分頃
(2) 概要 立川北駅1番線ホームの壁面時刻表アクリル板の落下



- (3) 落下物寸法 1,000×870×40(mm) 重量約 5.2 kg
(4) 対応 当日のうちに全駅において緊急点検を実施し、他の箇所では異常がないことを確認いたしました。

2 立飛駅における天井点検口蓋の落下

- (1) 判明日時 2018年9月4日（火）17時50分頃
(2) 概要 立飛駅コンコース階の天井点検口蓋の落下



- (3) 落下物寸法 600×600×22(mm) 重量約 4.2 kg
(4) 対応 天井点検口蓋の構造について見直しを検討してまいります。